

# 思春期を支える

～テクノロジーの提供を考える～

広島市立己斐上中学校 田中 勤子

# 本校について

- 広島市の中心部より北西へ 5 km
- 古い団地の中にある
- 自然に囲まれた学校
- 全校生徒 1 6 2 人



## 本校の取組

- インクルーシブ教育  
システム構築実践研究指定校
- 全ての子どもの学びを保証する
- 合理的配慮の提供
- 学び方の多様性

対象生徒 Aさん

中学校2年生  
通常の学級に在籍

「勉強しろと言われると、  
暴力を受けているような気がする」

| 教科   | 様子                                                              |
|------|-----------------------------------------------------------------|
| 国語   | 一文読み ○      長文の読解 ×<br>書き 苦手意識あり                                |
| 数学   | 四則計算 ○      分数 △    小数 △<br>説明が長くなると、集中が逸れる<br>苦手意識が強く固まっていることも |
| 理科   | 実験には参加                                                          |
| 英語   | アルファベットの読み書き ○<br>単語のスペリングは覚えづらい                                |
| 実技教科 | 生き生きと活動できる                                                      |

聴覚情報が  
つかめない

集中して取り組みにくい  
興味のないことに向かう  
ことが難しい  
学習の積み上げができて  
いない

実行機能の  
弱さ

注意・集中が  
難しい

書くことに  
苦手意識を持つ

オレは  
コブシひとつで  
生きていく

バカにされたくない

## モチベーションの低下 学習意欲の低下

できないより  
やらない

このままでいい  
ほっといてほしい

なるべく学校に  
行きたくない



それに対して

視覚的な情報の  
提示

代替手段を用いて  
苦手さを軽減

「こうすればできる」を  
見つけながら成功体験を蓄積



自己効力感を高める

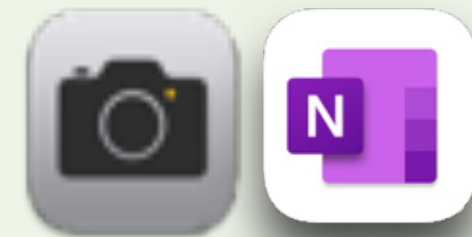
家庭との  
情報の共有

信頼できる関係  
の構築

# 学習

書きの苦手さ

板書の写真を手元手本に  
キーボード入力



記憶

テスト勉強で  
暗記を助ける



学習の空白

「palstep」で  
家庭学習



個別学習

興味に合わせて  
教材を用意



# 生活

コミュニケーション

自分の思いを話せるように  
「ByTalk for school」  
でつながる  
「SimpleMind」で  
気持ちを言語化



不注意

EchoSpotを  
対象生徒の家に設置  
時間割 宿題の確認  
リマインダー  
マイ定型アクション



# チーム

専任コーディネーターの提案で直接対象生徒に関わるメンバー



担任



学年所属教員



アシスタント

取り組みの  
経過

春休み

オレはタブレットなんか知らない



2時間の話し合い



「頑張ってみる」

「こんな優しい大人は見たことない」

取り組みの  
経過

4月はじめ

学年集会を持ち  
合理的配慮に対する理解学習を行う



いろんな学び方があっていい！



対象生徒の表情は暗かった

取り組みの  
経過

# 4月はじめ

教室にiPadがあることが  
当たり前になるように



アシスタントの先生が  
板書を写して  
いろいろな生徒の「書き」  
を助ける

# EchoSpotの 活用を始める

取り組みの  
経過

担任が対象生徒と一緒に  
iPadから時間割を送ろうとしたが



一週間も続かなかった



その後は担任が送ることに

取り組みの  
経過

6月

情報が家に届く



やらなければならないことが  
増える



やりたくないことを  
やらされる感が膨らむ

取り組みの  
経過

# 前期中間テスト

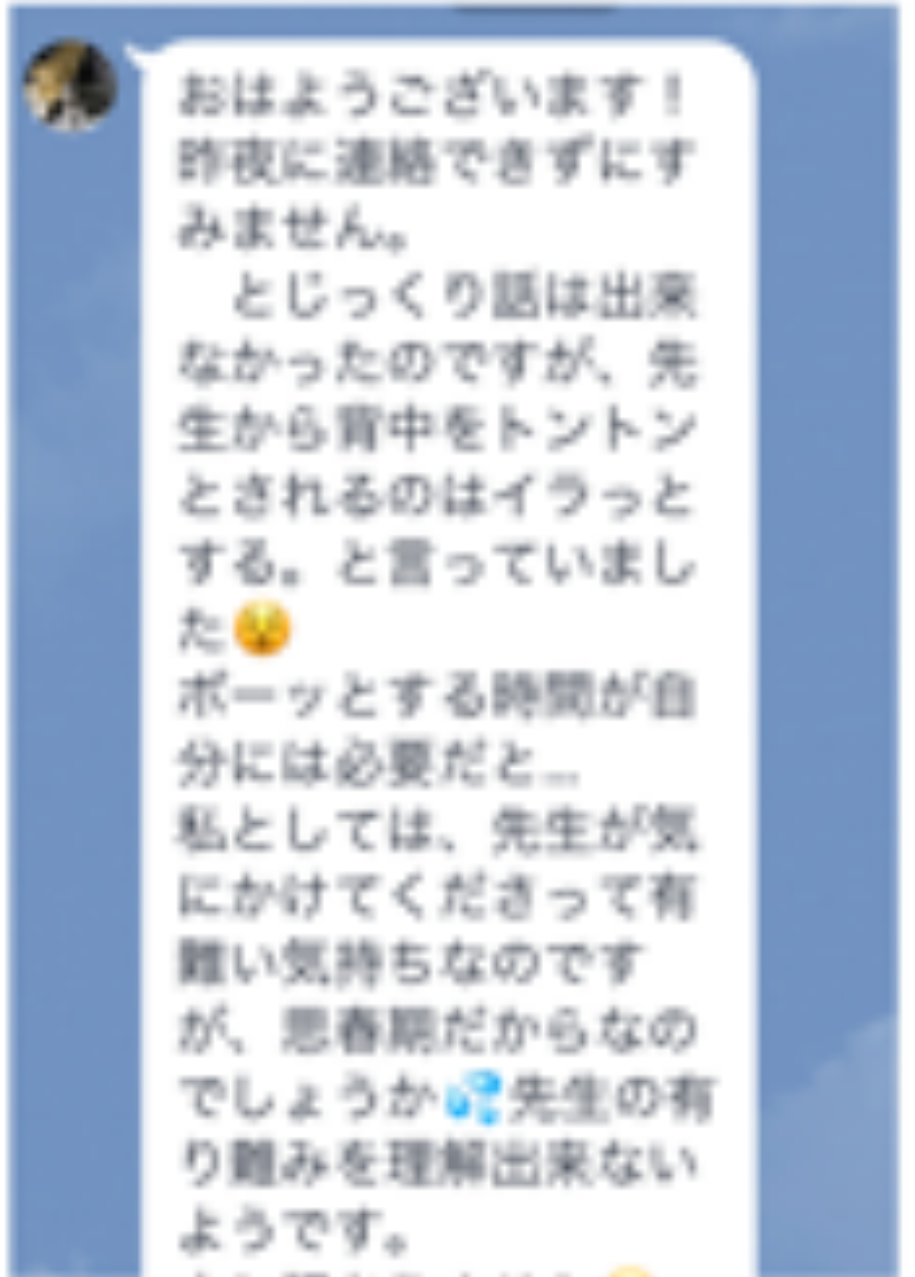
「もうやりたくない」

テスト中に  
固まる姿

# 母親からの メールで

指示をされることへの苛立ち  
担任への反抗心

「ほっといてくれ・・・」





# シフトチェンジ

彼のやる気スイッチはどこ？

彼の意志で選ぶことが必要だったのでは

iPadを使って  
「なんとかなる」  
を感じさせたい

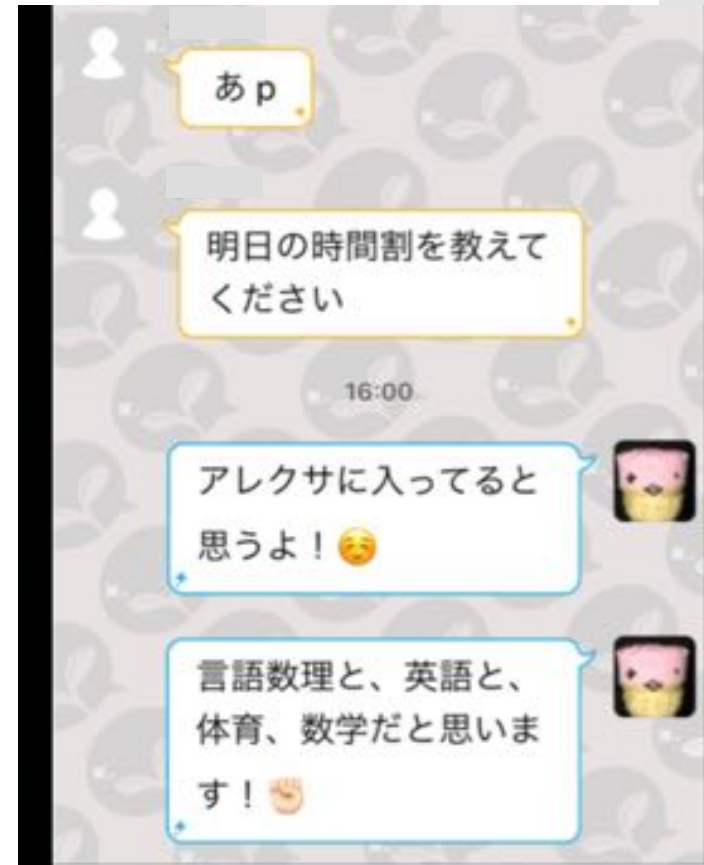
彼の得意なこと  
は何だっ  
け・・・

もっと彼の気持ち  
に寄り添わな  
ければ・・・

## 取り組みの 経過

# 気持ちを支える

「By Talk for school」で  
やっとつながれた



## 取り組みの 経過

かっこいいところを

頑張っている彼の様子、  
生き生きしている表情を  
写真に撮って送り  
EchoSpotで家族と共有

## 取り組みの 経過

得意なことで

もっとつながる  
彼の「好きなこと」  
「得意なこと」に寄り添う



## 取り組みの 経過

学習プリントや板書、  
友達のノートを写真に撮り  
「OneNote」に保存

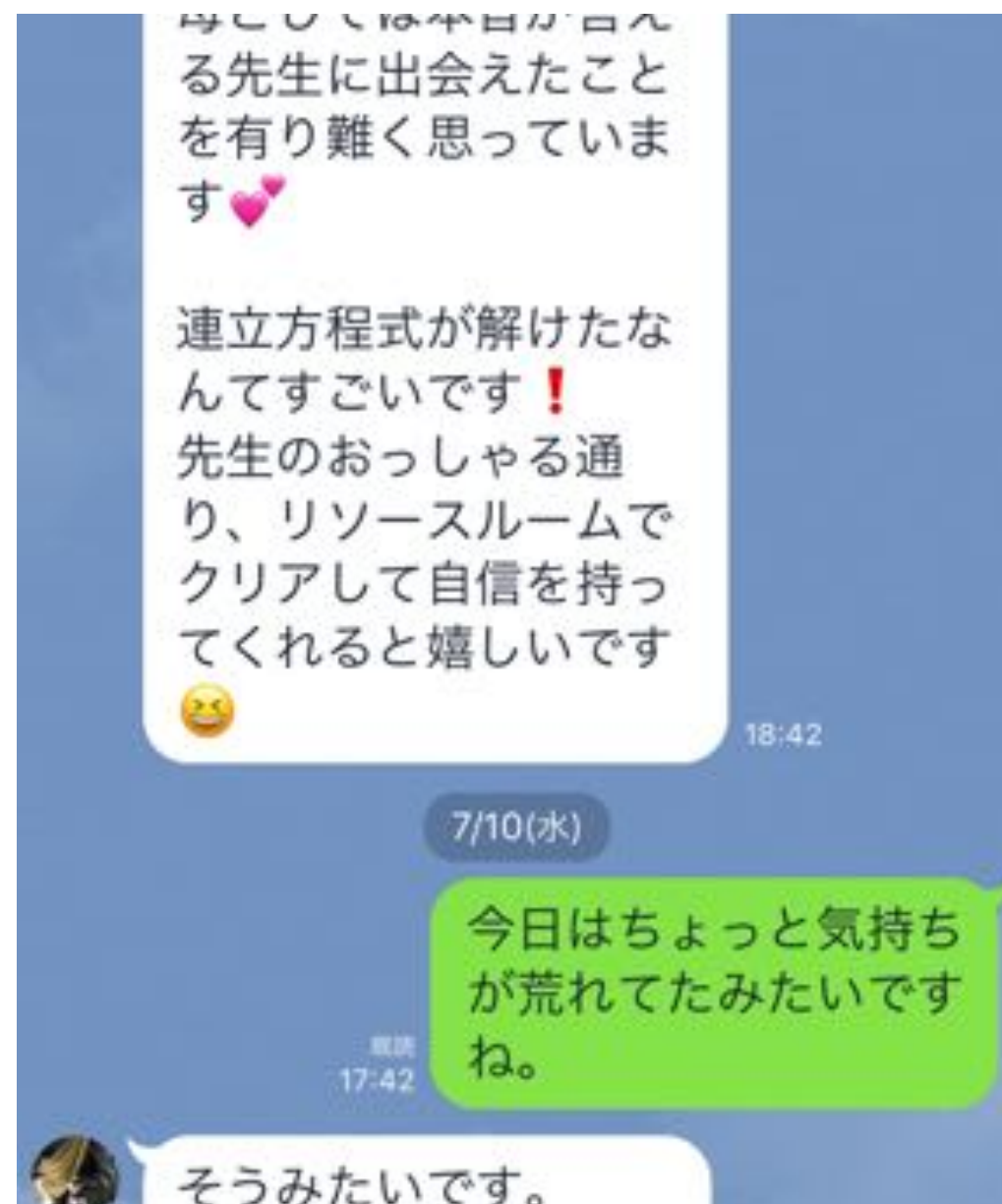
必要な情報を一箇所に  
まとめる

## 取り組みの 経過

「OneNote」で教材を共有

手書きやキーボード入力で  
取り組み始める

# 母親からの メールで



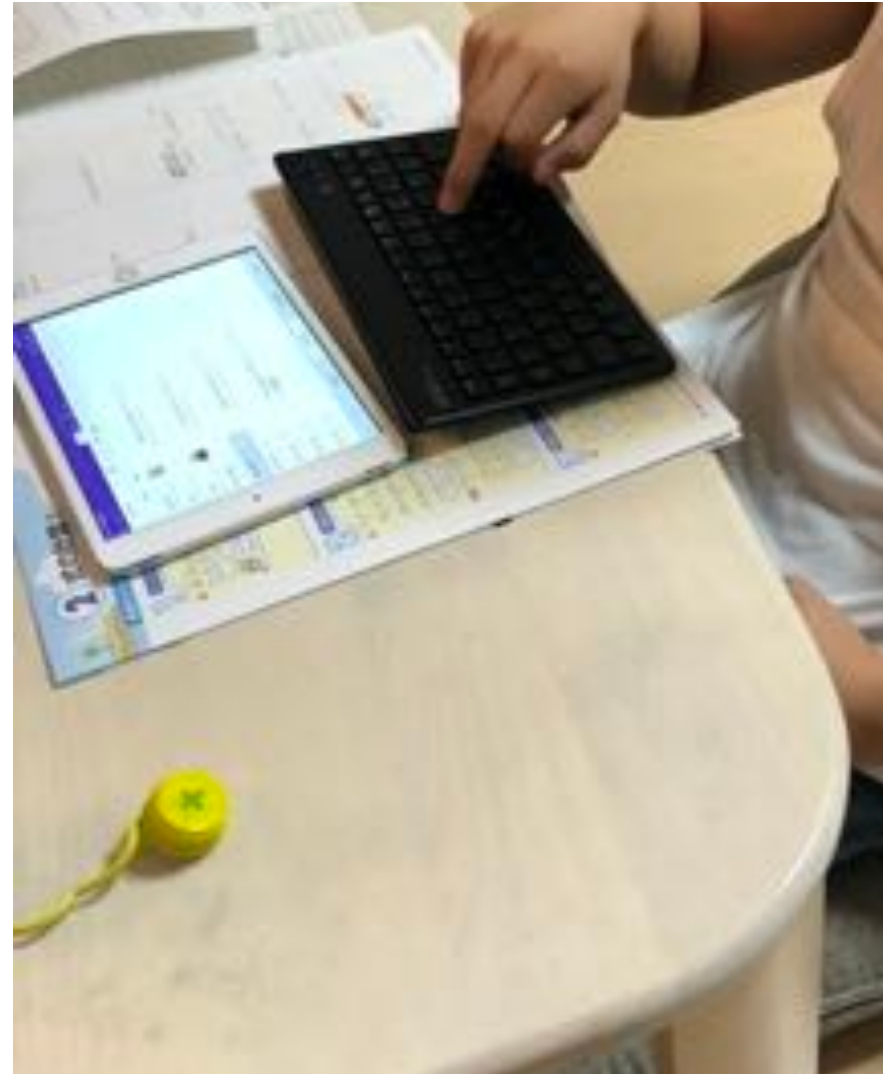
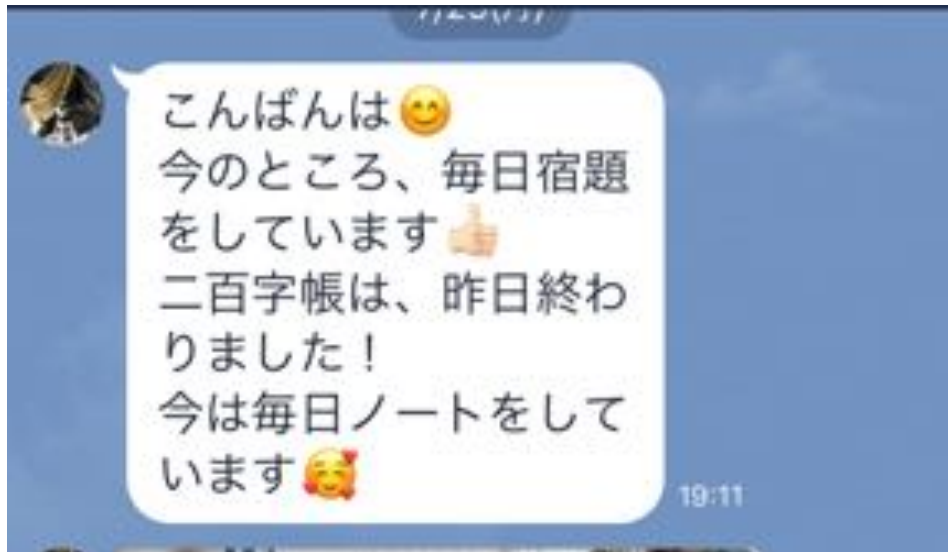
夏休み前に・・・

取り組みの  
経過

夏休みの宿題を  
どうクリアするか  
相談する

| 教科  | 課題                | 攻略法                       |
|-----|-------------------|---------------------------|
| 国語  | 作文・標語             | 「OneNote」に入力              |
|     | 二百字帳              | 漢字ノートで頑張る！                |
|     | 対義語・類義語を覚える（プリント） | 「Bitsboard」で暗記            |
| 社会  | プリント              | 「OneNote」に入力              |
|     | レポート              | 「OneNote」に入力              |
| 数学  | サマーワーク            | サマーワークに手書き                |
| 理科  | プリント              | 「GoodNotes」→<br>「OneNote」 |
| 美術  | 日用品のスケッチ          | スケッチブックに描く                |
| 家庭科 | 献立を考える（プリント）      | 「OneNote」に入力              |
| 音楽  | 楽譜の読み方            | 「OneNote」に入力              |

# 母親からの メールで



取り組みの  
経過

## 夏休み明け

全ての宿題を提出し  
モチベーションが  
上がる

## 取り組みの 経過

「OneNote」に宿題を送る

次の日の授業の予習を  
「OneNote」で行う



「ボクは  
予習してますから」

こんにちは😊

昨日、理科の先生にぼくは予習  
してますからと言って、たくさ  
ん手を挙げて発表したそうで  
す。

でも、昨日は宿題取り組めず...  
でしたかね😊

日々一喜一憂な感じですが、少  
しずつ意欲が出てきているのが  
嬉しいです。

既読  
12:37

既読  
12:38

お仕事中失礼しました。



お知らせありがとうございます  
♪  
予習してますと発表したんです  
ね😊すごいです！

# 「iPad取ってきてください」

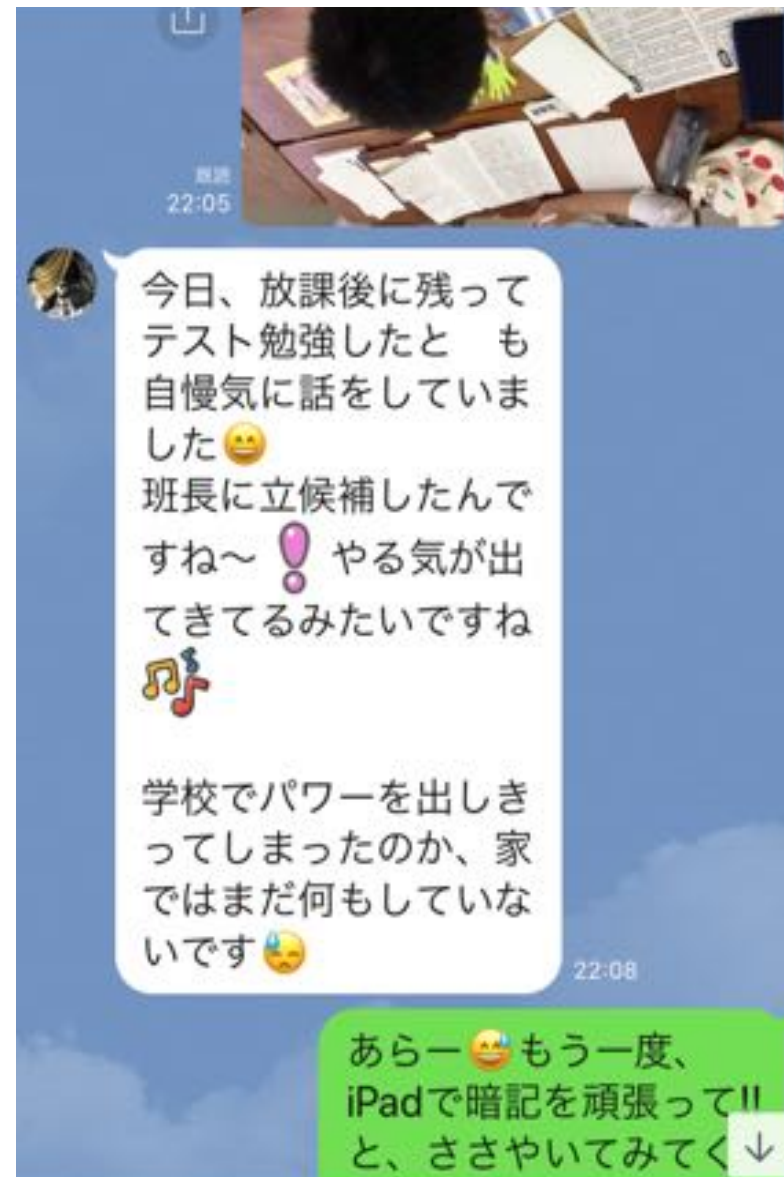
授業中、職員室に預けていたiPadのデータを思い出し  
アシスタントの先生にお願いする

## 外付けハードディスクの役割

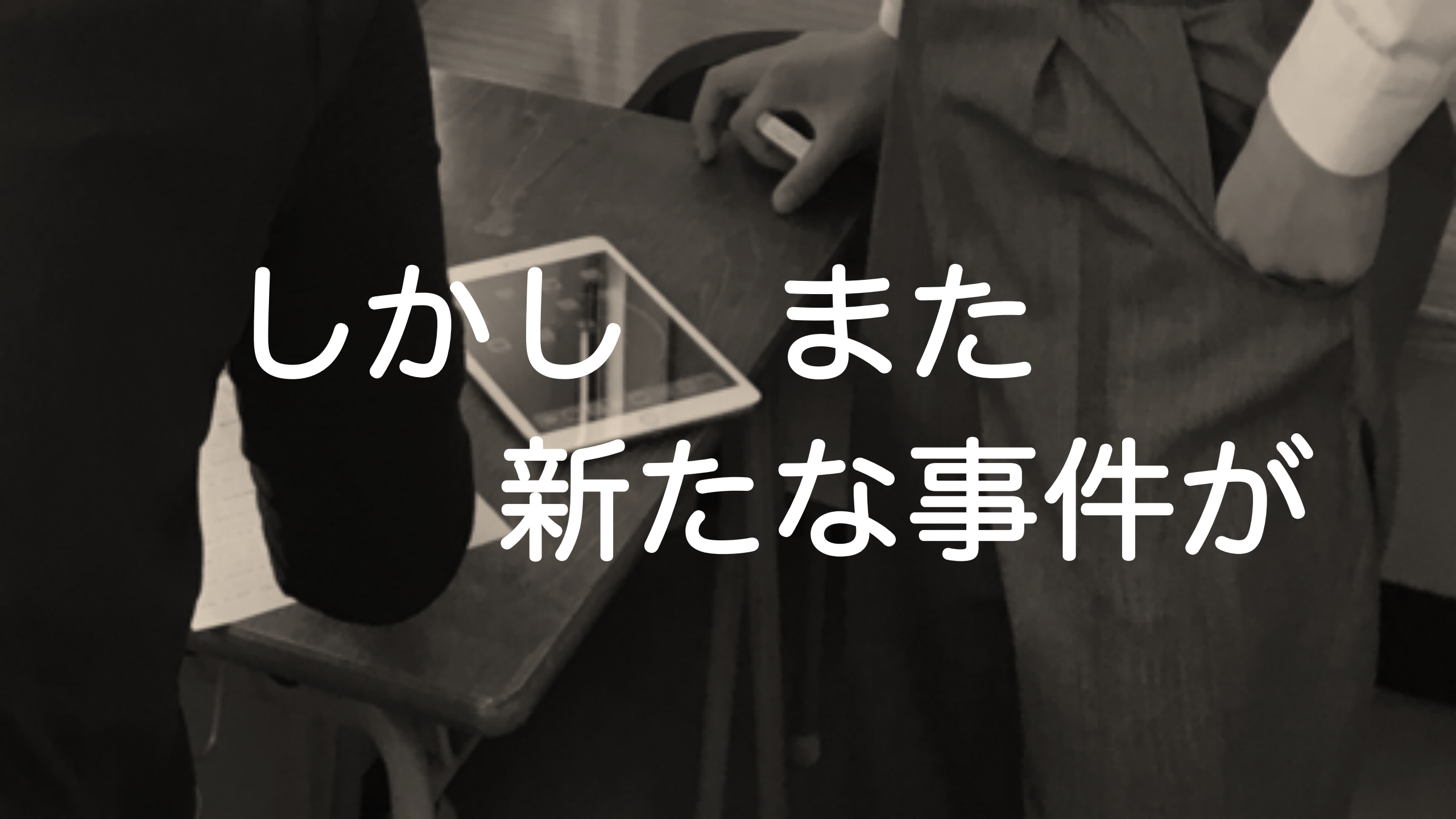
## 取り組みの 経過

# 前期期末テストの 前には

## 放課後残って 学習アプリで 重要語句を暗記



学習意欲の高まった理科のテストは  
5割以上とることができとてもうれしそうだった

A person wearing a dark suit and a white shirt is sitting at a dark wooden desk. Their right hand is holding a white pen, and their left hand is resting on the desk. A tablet computer is lying on the desk in front of them. The background is slightly blurred, showing what appears to be an office setting. The overall tone is professional and serious.

しかし また  
新たな事件が

授業中、ふざけて先生の写真を撮ろうとする

話題の中心になりたかったただけなのかも・・・

カメラ機能を制限すると

「もう タブレットは使いません」

# せっかく続いていた家庭学習も 中断



追いかければ逃げる

またまたやらされる感が膨らんだか

辛抱して待つ

彼もきっともがいている

おはようございます。  
くん大丈夫ですか？

お世話になります😊  
どうやら、数学の時間が苦痛らしく😓理解できていないのに席の順番で発表し、間違えるのは恥ずかしいようです。  
それで、本人なりに、家で数学の勉強をして理解できて学校に行きたいと考えたようです。  
今回は の意志を尊重して休ませました💦後る向きではなく、前向きな気持ちだと思います💦

勉強方法なのですが、ワークを解いていてわからないところは動画を見て理解していく。という方法です😓  
一日中、数学をするのは厳しいと思うのですが、 はやる気でいます。  
今日、休んだ授業が遅れるのでは？と聞くと、その遅れは取り戻すと言っていました😓

すごい👍すごいです👍  
ちょっと涙が出てきました。ありがとうございます。

こちらこそ、ありがとうございます😊先生の言葉に救われます😊

「数学がわかるようになりたい」

2日間休んで、動画を見ながら  
自分でワークを終わらせようとする

そして

やっときた この日

リソースルームでの  
個別学習を  
自分から要求  
「数学を教えて」



「ホントにわかるシリーズ」のテキストを  
使いながら要点を押さえる

## 取り組みの 経過

# 文化祭では



校長先生から  
仕事を依頼され  
得意なイラストで  
合唱コンクールの  
曲紹介アニメーションを  
作る

「ボク、テクノロジーには  
強いからです」

## 取り組みの 経過

そしてその後

家庭で学習ノート（ワーク）に  
取り組み始める

今日の授業の板書やプリントを  
「OneNote」で見ながら

## 取り組みの 経過

# 後期中間テストに向けて

ワークを解いて  
わからないところは  
動画を見て理解する

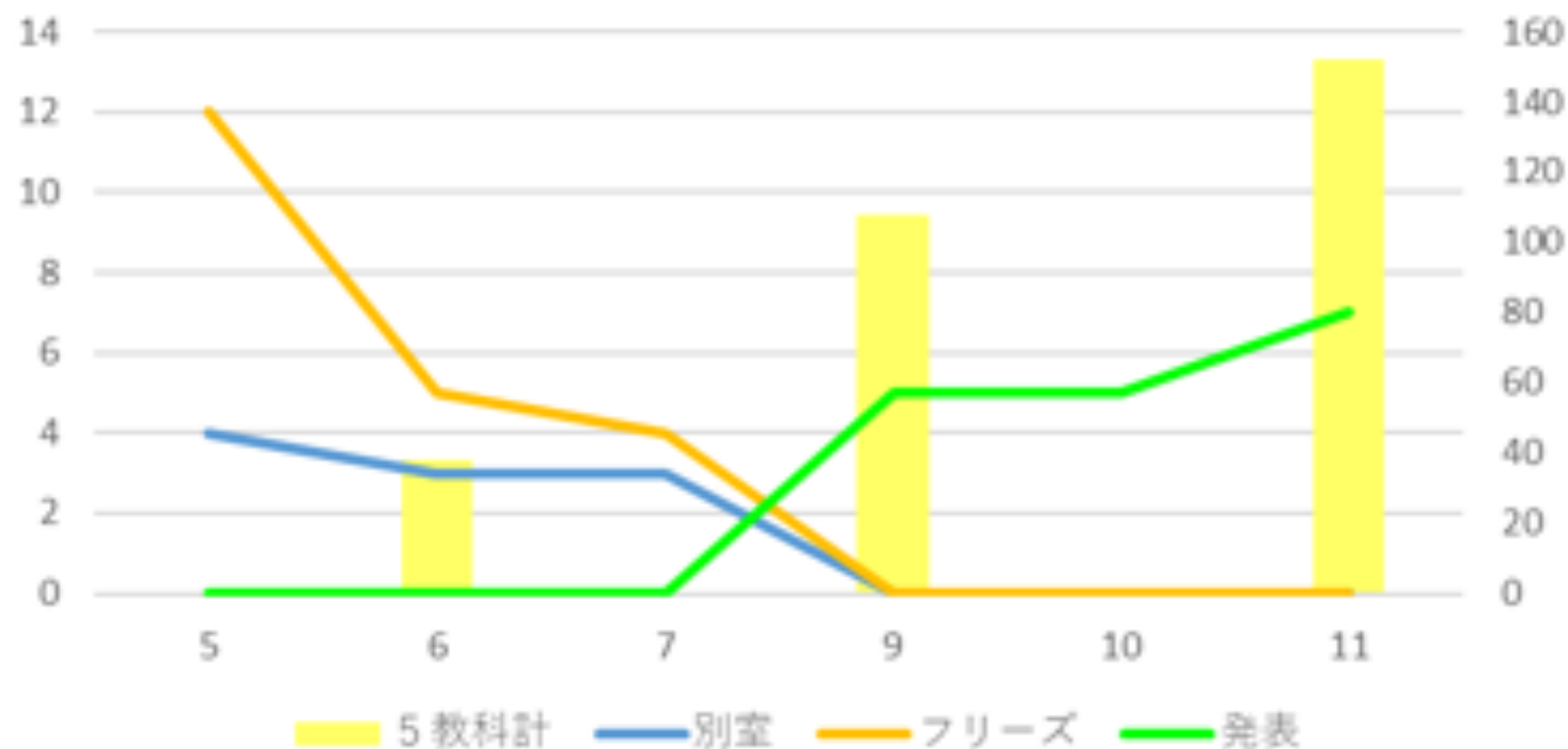


## これまでの成果をまとめてみると

- 学習意欲の向上が見られる
- クラスの中で自信を持った言動が増える
- 自分に合う方法で失敗しない
- 家庭での自発的な動きが増える
- 家庭との情報の共有ができた

学習意欲の向上が  
見られる

## 授業中の様子とテスト合計の推移



夏休み明けからは、自分から手を  
挙げて発表する様子も見られた

授業中意欲が低下し、かたまって  
いたり、授業を抜けて別室に行く  
こともなくなった

まだ、苦手意識を持つ教科はあるが  
自信が持てる教科ができたことで  
テストの点数が上がってきている

クラスの中でも  
会話が增える

初めて  
班長に立候補

「アレクサに  
送っておいて  
ください」

提出物の情報をEcoSpotに  
送っておいてほしいと  
自分から担任に話す

「初めて旅行が  
楽しいと思った」

12月 修学旅行

クラスの仲間との  
楽しい時間を過ごし  
帰宅

家庭で  
自発的な動きが  
増える

朝の支度

犬の散歩

風呂掃除

墓参り

家庭学習

# 家庭との 情報の共有

EchoSpotの活用

「OneNote」の活用



教室と家庭を  
結ぶことができた

何度もつまずき  
自己解決しようと、悩み苦しむことはあったが  
悩んだ後は、その都度、頼ってくれていたのではないかと思う

そして一緒に解決策を考える

テクノロジーを活用しながら

これからのこと

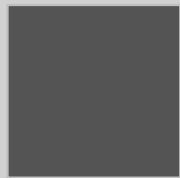
## これからのこと



自己効力感を高める



自分の手段として



もっとテクノロジーを使いやすい環境へ

# 自己効力感を高める

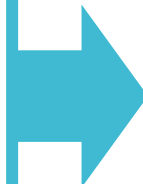
学習の積み上げができていない



「ここ」がわかっても  
なかなか成果が出ない



なかなか自己効力感につながらない



得意なところから  
アプローチ

授業内容の理解を  
助ける予習

# もっと自分の手段として

「ぼくは、記憶が難しい」など  
自分のことを話すようになってきた



「こうやったらうまくいく」を経験



経験の蓄積



自分の手段として  
テクノロジーを活用

もっとテクノロジーを使いやすい環境へ

「自分だけ特別扱いはイヤ」



特別ではない環境をつくったら？

個人に対する合理的配慮の手段として  
活用するのみでなく

全員が自分にあった方法で  
活用できる環境を  
つくっていききたい

- ✓ 新学習指導要領のほか、現時点の国の政策方針・提言、通知、各調査研究の成果、各種手引、指導資料等に基づき作成
- ✓ 現行の手引の内容を全面的に改訂・充実するとともに、「プログラミング教育」「デジタル教科書」「遠隔教育」「先端技術」「健康面への配慮」などの新規事項も追加
- ✓ 各学校段階・教科等におけるICTを活用した指導の具体例を掲載

本書は、新学習指導要領の策定過程を踏まえ、本指針は、各学校で活用するものだが、今後、関係機関等が、本書を参考に活用することや、その趣旨の下で関係機関のホームページの更新などを行う可能性があること、これらに関連した情報や資料を関係機関に集めて活用する予定である。

## 第1章 社会的背景の変化と教育の情報化

### 第2章 情報活用能力の育成

- これまでの情報活用能力の育成
- 学習の基盤となる資質・能力としての情報活用能力
- 情報活用能力の育成のためのカリキュラム・マネジメント
- 学校における情報モラル教育

### 第3章 プログラミング教育の推進

- プログラミング教育の必要性及びその充実
- 小学校段階におけるプログラミング教育

### 第4章 教科等の指導におけるICTの活用

### 第5章 校務の情報化の推進

- 校務の情報化の目的
- 統合型校務支援システムの導入
- 校務の情報化の進め方
- 特別支援教育における校務の情報化

### 第6章

#### 教師に

- 教師に

### 第7章

#### 学校における

- 学校における

### 特別支援教育における

### 第8章 学校及びその設置者等における教育の情報化に関する推進体制

- 教育委員会及び学校の管理職の役割
- ICT支援員をはじめとした外部人材など、外部資源の活用

# 校内研修会

「教育の情報化に関する手引き」を用いて  
通常の学級の各教科の授業での  
活用を考える



**To Be Continued**



ご清聴ありがとう  
ございました